

第234回 教育研究評議会議事要録

日時 令和6年1月16日(火) 15時30分～16時20分

場所 大学本部棟5階第1会議室

出席者

(評議員) 中村学長、黒澤・奥田・茅・片田・市川・木内・小林 各理事、塙・岩崎 副学長
服部・小泉・中山・鈴木 各学域長
高橋・田中・谷口・郷・武井・大山・石平・川村 各教授
(列席者) 長谷川・井上・小谷・岸上 各学長補佐、齋藤・八巻監事
志村・土屋・深澤・壬生・窪田・望月・石原 各部長
中村・植村・望月・岩元・大森・雨宮・千野・石井 各課長

議事要録確認

第233回教育研究評議会(R5.12.19開催)議事要録を確認した。

報告事項

- 1 学長補佐会からの提言について
黒澤理事から、資料1により、標記提言が行われたことについて報告があった。
中村学長から、同提言を真摯に受け止め対応していきたい旨の発言があった。
- 2 令和5年度「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」審査結果について
茅理事から、資料2により、標記審査結果について報告があった。
中村学長から、来年度応募に向けて精査・検討、取り組んでいく旨の発言があった。
- 3 研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業への申請(登録)について
茅理事から、資料3により、標記事業へ申請(登録)したことについて報告があった。
- 4 教員の採用(昇任)報告について
片田理事から、資料4により、教員の採用(教授2件、特任助教5件)、昇任(教授1件、准教授2件)について報告があった。
- 5 令和4年度における学長の業務執行状況の検証結果について
片田理事から、資料5により、標記業務執行状況の検証結果について報告があった。
- 6 令和6年度運営費交付金及び施設整備費補助金の内示について
市川理事から、資料6により、標記運営費交付金及び施設整備費補助金について、文部科学省から予算内示があったことについて報告があった。
また、ミッション実現加速化経費採択事業に関連して行っている、研究者の研究時間確保等の状況に関するアンケート調査の回答期間を延長するので、一人でも多くの研究者から回答いただくよう周知をお願いしたい旨の補足説明があった。

7 施設の現状と課題について

市川理事から、資料7により、令和5年分の施設の現状と老朽化状況等の課題について報告があった。

審議事項

1 令和5年度自己点検・評価の実施方法（案）について

黒澤理事から、資料8により、標記自己点検・評価実施方法について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 改組等に伴う学則の一部改正及び中期計画の変更（案）について

黒澤理事から、資料9により、工学部の改組、令和6年度学年暦の制定及び医学部医学科の入学定員に係る令和6年度暫定増措置に伴い、学則の一部を改正すること、並びに第4期中期計画の「別表」（医学部に係る収容定員）を変更するための認可申請を行うことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 大学院学則の一部改正（案）について

奥田理事から、資料10により、令和6年度の学年暦の制定及び4年博士課程（医学専攻）への入学資格を明確化することに伴う標記学則の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 大学院におけるポリシーの制定等（案）について

奥田理事から、資料11により、大学院ディプロマポリシーに関し、「教養と汎用能力」に係る事項を新たに追加制定するとともに、修士課程看護学専攻のカリキュラムポリシー及び博士課程ヒューマンヘルスケア学専攻のディプロマポリシー、カリキュラムポリシーの改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

5 学内研究プロジェクトの採択（案）について

茅理事から、資料12により、標記プロジェクトに申請のあった6件のうち4件を採択することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 中国・蘇州大学との大学間協定とプログラム協定の締結（案）について

茅理事から、資料13により、標記協定を締結することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

7 大学間学生交流等に関する協定の更新（案）について

茅理事から、資料14により、標記協定について、英国・オックスフォード・ブルックス大学及び米国・アイオワ大学との協定期間を変更して更新する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

8 令和5年度学内補正予算（二次）編成（案）について

市川理事から、資料15により、標記学内補正予算（二次）編成について説明があり、審議の結果、これを承認した。

9 大学管理スペースの使用許可（案）について

市川理事から、資料16により、標記使用許可7件について説明があり、審議の結果、これを承認し

た。

その他

市川理事から、工学部に寄附された金地金について、昨年末に売り払いが完了し、同売払金は他の経費と併せ、工学部 100 周年事業（共創環境棟の整備）に活用することについて報告があった。

学長から、大学入学共通テスト実施後に学内で発生した火災について報告があった。

なお、入試期間中は、関係者以外の学内への立ち入りが禁止となっていることから、徹底願いたい旨の指示があった。

※次回は、令和 6 年 2 月 2 0 日（火） 1 5 時 3 0 分からの開催を確認した。